

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 5 月 24 日(2024.5.24)

【公開番号】特開 2024-52327(P2024-52327A)
【公開日】令和 6 年 4 月 11 日(2024.4.11)
【年通号数】公開公報(特許)2024-067
【出願番号】特願 2022-158975(P2022-158975)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 5 月 16 日(2024.5.16)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

抽選の結果に応じて遊技利益を付与可能な遊技機であって、
所定の表示を行うことが可能な表示手段と、
少なくとも前記表示手段を用いて所定の演出を実行する演出実行手段と、
を備え、
前記演出実行手段は、所定の演出条件の成立に基づいて、特殊演出を実行可能であり、
前記特殊演出においては、前記表示手段に当該遊技機の少なくとも一部を模した特殊画
像を表示可能であり、
当該遊技機に設けられる所定部材は、内部に電子部品を有しており、
当該遊技機に前記所定部材が設けられている状態では、前記電子部品が視認可能に設けら
れる一方、
前記特殊演出中に表示される前記特殊画像として、前記所定部材が表示されている状態
では、該所定部材が視認可能であるものの、前記電子部品が視認不能または視認困難に表
示される
ことを特徴とする遊技機。

30

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 7
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 7】

40

上記した目的を達成するために、請求項 1 に係る発明においては、
抽選の結果に応じて遊技利益を付与可能な遊技機であって、
所定の表示を行うことが可能な表示手段と、
少なくとも前記表示手段を用いて所定の演出を実行する演出実行手段と、
を備え、
前記演出実行手段は、所定の演出条件の成立に基づいて、特殊演出を実行可能であり、
前記特殊演出においては、前記表示手段に当該遊技機の少なくとも一部を模した特殊画
像を表示可能であり、

50

当該遊技機に設けられる所定部材は、内部に電子部品を有しており、
当該遊技機に前記所定部材が設けられている状態では、前記電子部品が視認可能に設けられる一方、

前記特殊演出中に表示される前記特殊画像として、前記所定部材が表示されている状態では、該所定部材が視認可能であるものの、前記電子部品が視認不能または視認困難に表示される

ことを特徴とする。

10

20

30

40

50